

2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月14日

上場会社名 古野電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6814 URL <https://www.furuno.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 幸男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 山宮 英紀 (TEL) 0798-63-1017
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績 (2019年3月1日～2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	62,582	4.8	2,928	△24.5	3,062	△26.9	2,576	△22.6
2019年2月期第3四半期	59,729	1.4	3,876	76.6	4,186	107.5	3,329	109.7

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 1,225百万円(△59.0%) 2019年2月期第3四半期 2,986百万円(17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年2月期第3四半期	円 銭 81.76	円 銭 —
2019年2月期第3四半期	105.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年2月期第3四半期	百万円 77,639	百万円 41,921	% 53.6	円 銭 1,320.53
2019年2月期	79,223	41,539	52.0	1,307.21

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 41,611百万円 2019年2月期 41,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年2月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 25.00
2020年2月期	—	10.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年2月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 2020年2月期の連結業績予想 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△0.1	2,500	△47.6	3,000	△41.3	2,500	△37.9	79.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年2月期3Q	31,894,554株	2019年2月期	31,894,554株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	383,269株	2019年2月期	383,119株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年2月期3Q	31,511,380株	2019年2月期3Q	31,511,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、2020年1月14日 (火) に当社ホームページへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は減速基調が継続しました。米国においては、個人消費は好調に推移したものの、設備投資の減少幅は拡大しました。欧州においては、英国のEU離脱問題が引き続き懸念材料となり、成長率が鈍化しました。中国においては、米国との貿易摩擦の問題が影響し、景気の減速が続きました。わが国においては、外需の弱さが残る一方で、個人消費や設備投資を中心とした国内需要が増加し、一定の底堅さを維持しました。

当第3四半期連結累計期間に適用した米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ110円及び123円であり、前年同期に比べ米ドルは横ばい、ユーロは約6%の円高水準で推移しました。

当社グループにおいては、成長市場の開拓や販売拡大に取り組み、前年同期比で増収を維持しましたが、製品構成の変化、為替、生産調整等の影響により減益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は625億8千2百万円(前年同期比4.8%増)、売上総利益は224億3千4百万円(前年同期比5.2%減)となりました。営業利益は29億2千8百万円(前年同期比24.5%減)、経常利益は30億6千2百万円(前年同期比26.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億7千6百万円(前年同期比22.6%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

① 船用事業

船用事業の分野では、欧州では為替影響により減収となった一方、日本・アジアで商船新造船向けの売上が増加しました。この結果、船用事業の売上高は504億8千6百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益は18億8千1百万円(前年同期比36.4%減)となりました。

② 産業用事業

産業用事業の分野では、通信・GNSSソリューション事業のうちETC車載器の売上が増加しました。一方、ヘルスケア事業の生化学自動分析装置の売上が減少しました。この結果、産業用事業の売上高は87億5千3百万円(前年同期比1.3%減)、セグメント利益は3億5千1百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

③ 無線LAN・ハンディターミナル事業

無線LAN・ハンディターミナル事業の分野では、文教市場向け無線LANアクセスポイントの売上が引き続き好調でした。この結果、無線LAN・ハンディターミナル事業の売上高は30億1千6百万円(前年同期比16.7%増)、セグメント利益は6億1千万円(前年同期比52.5%増)となりました。

④ その他

その他の売上高は3億2千6百万円(前年同期比29.7%増)、セグメント利益は8千2百万円(前年同期比238.4%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月15日の「2019年2月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更いたします。

通期の業績予想につきましては、製品構成の変化及び在庫削減を目的とした生産調整の実施等により売上総利益率が低下し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、いずれも当初予想を下回る見込みです。このため、通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、業績予想の前提となる為替レートにつきましては、当初の想定レート（米ドル110円、ユーロ125円）からの変更はありません。

【連結業績予想】

通期 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率	前期実績
売上高	82,000	82,000	-	-	82,108
営業利益	4,000	2,500	△1,500	△37.5%	4,771
経常利益	4,000	3,000	△1,000	△25.0%	5,112
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,000	2,500	△500	△16.6%	4,026

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,005	13,543
受取手形及び売掛金	17,053	15,427
電子記録債権	891	1,471
商品及び製品	17,214	16,610
仕掛品	4,301	3,951
原材料及び貯蔵品	6,658	6,280
その他	3,052	1,622
貸倒引当金	△497	△457
流動資産合計	60,679	58,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,630	3,472
機械装置及び運搬具（純額）	800	785
土地	3,440	3,576
その他（純額）	1,221	2,286
有形固定資産合計	9,093	10,121
無形固定資産		
のれん	523	485
その他	3,903	3,628
無形固定資産合計	4,427	4,113
投資その他の資産		
投資有価証券	2,784	2,732
退職給付に係る資産	565	656
その他	1,700	1,597
貸倒引当金	△27	△30
投資その他の資産合計	5,022	4,956
固定資産合計	18,544	19,190
資産合計	79,223	77,639

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,639	3,713
電子記録債務	7,886	6,928
短期借入金	2,002	289
1年内返済予定の長期借入金	3,480	2,000
未払法人税等	364	665
賞与引当金	1,762	932
製品保証引当金	1,000	917
その他	6,001	7,833
流動負債合計	26,138	23,280
固定負債		
長期借入金	7,500	7,700
退職給付に係る負債	2,821	2,892
その他	1,224	1,845
固定負債合計	11,545	12,437
負債合計	37,684	35,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,534	7,534
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	26,345	28,133
自己株式	△202	△202
株主資本合計	43,751	45,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	501	485
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	△2,102	△3,494
退職給付に係る調整累計額	△953	△918
その他の包括利益累計額合計	△2,559	△3,928
非支配株主持分	347	309
純資産合計	41,539	41,921
負債純資産合計	79,223	77,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	59,729	62,582
売上原価	36,063	40,148
売上総利益	23,666	22,434
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	108	△5
給料及び賃金	5,968	6,181
賞与引当金繰入額	1,205	1,184
退職給付費用	396	337
研究開発費	3,373	3,176
減価償却費	579	783
その他	8,157	7,848
販売費及び一般管理費合計	19,790	19,506
営業利益	3,876	2,928
営業外収益		
受取利息	24	29
受取配当金	34	47
持分法による投資利益	93	52
保険解約返戻金	62	38
補助金収入	71	29
受託研究収益	10	67
その他	194	192
営業外収益合計	492	457
営業外費用		
支払利息	82	74
為替差損	30	173
受託研究費用	9	20
その他	59	54
営業外費用合計	181	323
経常利益	4,186	3,062
特別利益		
固定資産売却益	10	40
投資有価証券売却益	0	6
特別利益合計	10	46
特別損失		
固定資産売却損	0	5
減損損失	7	21
災害による損失	86	—
その他	0	0
特別損失合計	94	26
税金等調整前四半期純利益	4,102	3,082
法人税、住民税及び事業税	684	762
法人税等調整額	69	△274
法人税等合計	754	487
四半期純利益	3,348	2,594
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,329	2,576

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	3,348	2,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△197	△16
繰延ヘッジ損益	△11	5
為替換算調整勘定	△316	△1,368
退職給付に係る調整額	181	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△18	△23
その他の包括利益合計	△362	△1,368
四半期包括利益	2,986	1,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,967	1,207
非支配株主に係る四半期包括利益	19	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から「リース」(IFRS第16号)を適用しております。

当該会計基準の適用に伴い、当第3四半期連結貸借対照表において有形固定資産のその他が1,035百万円、流動負債のその他が208百万円、固定負債のその他が829百万円それぞれ増加しております。

なお、当第3四半期連結損益計算書への影響は軽微であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。